

県内景気動向調査(2024年1-3月実績、4-6月見通し) — 県内景気は緩やかに回復している —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:儀間隆)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

2024年1-3月期の県内企業の景況判断 BSI は 8.7 で「上昇」超。仕入れ値高騰と価格転嫁のサイクルによる急激な物価上昇局面にありながらも、全体としては経済活動が活発であることから、「**県内景気は緩やかに回復している**」。

4-6月期の景況見通し BSI は 11.9 で「上昇」超。コロナ禍からの回復が一巡し、踊り場を迎える中、物価高騰や人手不足、2024年問題、国内外における地政学リスクなどさまざまな景気変動要因があり、不確実性の高い状況が続くと見られる。

【業種別概要】

■ 観光関連 [回復傾向示すも、利益率は厳しい]

- 旅行・宿泊業の景況判断 BSI は 20.0 と回復傾向を示した。沖縄県への入域客数は 27 カ月連続の前年比増。アンケートでは、外国客向けに売上を伸ばした企業が多い結果となっている。

■ 建設業 [人手不足で「頭打ち」感]

- 景況判断 BSI は 10.4 となり、7 四半期連続の「上昇」超となった。一方、「上昇」超幅は前回調査の 30.4 から 20 ポイント減少しており、人手不足に伴う受注数の「頭打ち」感などが、景況感に影響したとみられる。

■ 卸売・小売業 [「下降」超 物価高が家計に影響か]

- 景況判断 BSI は -3.0 で「下降」超。大型流通関連からは「値上げしているため売上は増えているが、販売数は減少している」との声が聞かれ、物価高による家計への影響が出ているようだ。

■ 飲食サービス業 [「上昇」超 観光回復の寄与大きく]

- 景況判断 BSI は 17.4 で「上昇」超。マーケットを見ると、県外需要 26.1、海外需要(外国人) 30.4 と観光回復による寄与が大きくなっている。ただし、経常利益 BSI は 4.3 と利益率が厳しくなっていることがうかがえる。

【雇用】

■ 従業員数 [人手不足感、続く]

- 従業員 BSI は 45.8 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が「不足」超となっている。とりわけ、情報通信業、飲食サービス業、建設業などで「不足」超幅が大きくなっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

I 県内企業の景況判断 BSI

■ 実績と見通し

- 実績(2024年1-3月期)
 - 全体の景況判断 BSI(実績)は、8.7で「上昇」超
- 見通し(2024年4-6月期)
 - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、11.9で「上昇」超

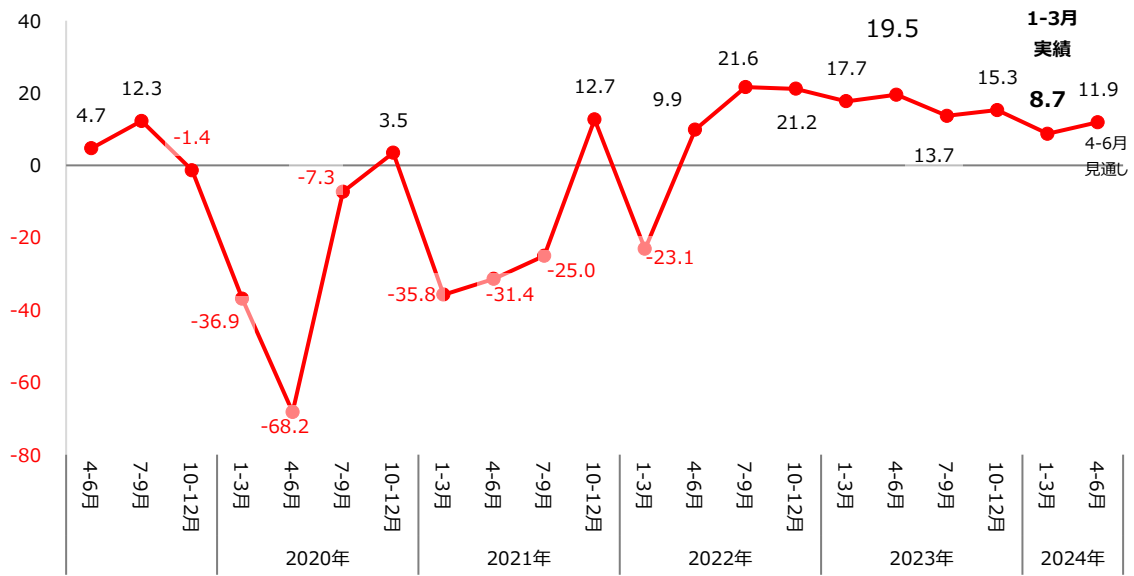
■ 主要業種別結果

- 実績(2024年1-3月期)
 - 「上昇」超は、情報通信業(46.2)、不動産業等(22.2)、旅行・宿泊業(20.0)、飲食サービス業(17.4)、その他のサービス業(11.3)、建設業(10.4)。医療・福祉は0.0となっている。
 - 「下降」超は、製造業(-6.5)、卸売・小売業(-3.0)となっている。
- 見通し(2024年4-6月期)
 - 「上昇」超は、飲食サービス業(30.4)、製造業(21.7)、医療・福祉(16.7)、情報通信業(15.4)、その他のサービス業(12.5)、卸売・小売業(10.4)、不動産業等(7.4)、建設業(3.0)。旅行・宿泊業は0.0となっている。
 - 「下降」超はなかった。

■ 企業の景況判断BSI (前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
全業種BSI	9.9	21.6	21.2	17.7	19.5	13.7	16.9	15.3	8.4	8.7	11.9
建設業	-18.1	-1.5	3.1	10.9	1.4	3.1	28.1	30.4	20.3	10.4	3.0
製造業	5.3	20.0	42.1	5.6	9.5	-7.1	4.8	17.5	-22.5	-6.5	21.7
情報通信業	0.0	-5.0	21.1	31.6	16.7	0.0	-5.9	0.0	0.0	46.2	15.4
卸売・小売業	4.0	28.0	4.1	2.8	21.5	29.6	25.9	16.7	13.6	-3.0	10.4
不動産業等	17.1	14.3	-3.6	27.8	38.2	24.0	24.0	12.1	24.2	22.2	7.4
旅行・宿泊業	58.1	73.5	51.4	36.8	31.0	57.7	-3.8	0.0	3.3	20.0	0.0
飲食サービス業	40.0	33.3	42.9	52.9	25.0	50.0	22.2	6.3	6.3	17.4	30.4
医療・福祉	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	-29.4	5.9	0.0	5.3	0.0	16.7
その他のサービス業	20.0	29.5	34.3	26.0	38.5	11.8	23.5	19.7	9.8	11.3	12.5
資本金別											
1000万円未満	19.4	19.3	12.4	8.2	8.7	10.8	16.1	14.4	3.8	-1.7	9.4
1000~5000万円未満	4.7	21.7	25.4	17.4	19.6	10.1	10.7	14.3	12.6	14.4	7.8
5000万~1億円未満	6.3	27.3	35.4	17.5	30.0	25.6	25.6	19.2	1.9	12.5	20.0
1億円以上	17.1	30.0	25.0	40.0	33.3	26.1	30.4	25.0	4.2	8.7	21.7
従業員数別											
10人未満	14.3	8.7	11.3	12.0	26.2	9.0	19.1	9.3	8.2	7.5	10.4
10~19人	0.0	34.8	29.5	16.1	10.0	4.2	5.6	18.3	14.1	11.3	-1.4
20~49人	4.7	23.6	21.7	4.3	12.8	9.6	20.5	12.1	5.5	1.9	11.4
50~99人	20.4	11.1	24.2	28.9	19.6	31.8	38.6	27.8	5.6	4.5	27.3
100人以上	20.3	30.5	36.4	40.0	37.3	22.0	8.0	20.4	12.2	40.0	25.0
地域別											
本島北部地区	-2.6	5.9	19.4	8.3	22.2	28.0	16.0	10.3	20.7	17.1	-2.9
本島中部地区	5.4	16.7	15.6	10.7	9.1	13.8	17.7	17.1	17.8	8.8	13.1
本島南部地区	0.0	15.9	22.4	18.3	13.8	15.5	22.4	20.9	-3.0	11.5	11.5
那覇地区	19.0	30.8	30.9	27.3	28.2	10.2	14.3	16.7	0.0	7.7	12.5
離島地区	38.7	45.5	17.6	30.3	40.5	9.4	12.5	-2.9	2.9	0.0	19.5

■ BSI 推移



2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

観光関連 [回復傾向示すも、利益率は厳しい]

1-3月期の旅行・宿泊業の景況判断 BSI は 20.0 と回復傾向を示した。

沖縄県への入域客数は 2 月まで 27 カ月連続の前年比増。国内客は、コロナ禍前の水準近くまで回復し一服感が出ている。外国客に関してはコロナ禍前の半数強と、未だ回復途上。ただし、回復は着実で、アンケートでは、外国客向けに売上を伸ばした企業が多い結果となっている。

全体的な観光市場は回復しているが、ホテル等においては新規オープンなどで供給が増加しており、客の分散化・業績悪化となる企業も多いことから、売上 BSI は 0.0 となっている。また、仕入れ価格の上昇を受け価格転嫁が進んでいるが、仕入れ値の上昇分までカバーできていないと見られ、経常利益は 3.3 と僅かな「上昇」超。利益確保が難しくなっている様子がうかがえる。

なお、今回アンケート結果では、特に離島に所在する企業の BSI が低くなった。離島の企業からは、「旅行支援終了による需要減少の影響が大きい」との声が聞かれており、旅行支援の恩恵が大きかった離島においては厳しい市場環境にあると言えそうだ。

4-6 月期の景況見通しは 0.0。観光の閑散期への移行時期でもあるため、やや厳しい結果となっている。マーケットの見通しは、県外需要(国内客)は-13.3 と「下降」超。一方海外需要(外国客)については 20.0 の「上昇」超で、外国客回復への期待が強く出ている。課題として、人手不足感が引き続き強くなっているほか、タクシー不足、バス不足などの交通手段の不足が、今後の受け入れに影響を及ぼさないか懸念されている。

建設業 [人手不足で「頭打ち」感、「2024年問題」の影響懸念]

1-3月期の建設業の景況判断 BSI は 10.4 となり、7 四半期連続の「上昇」超となった。一方、「上昇」超幅は前回(2023年10-12月期)調査の 30.4 から 20 ポイント減少しており、人手不足に伴う受注数の「頭打ち」感などが、景況感に影響したとみられる。

商品・サービスの販売価格が 23.9 の「上昇」超だった一方で、原材料等の仕入れ価格は 58.2 と大幅な「上昇」超、売上高 7.5 に対して経常利益は-11.9 に陥っている。仕入れ価格の上昇を、受注額に十分には転嫁しきれず、利益確保に苦慮する状況が継続していることがうかがえる。

県内の着工状況を見ると、23年12月-24年2月の着工建築物工事費予定額は前年同期の 9 割弱の水準だ。居住用は前年同期をわずかに上回っているものの、非居住用は 6 割強の水準にとどまっている。公共は防衛関連工事などの増加に伴い、23年12月-24年2月は前年同期比 4 割増となっている。

県内建設業者のヒアリングからは「大型工事は増えたが、以前まで中小・小規模事業者が受注していたような 20 億円以下の規模の工事は減少しているように感じる」などの声が聞かれた。

マンション開発事業者からは「県外デベロッパーの目には、沖縄は魅力的な土地に映っている。県外デベロッパーによる那覇市新都心などの開発が進むだろう」と競争激化を警戒する声が聞かれた。

従業員数について、BSI は 59.7 と大幅な「不足」超だった。全国的に不足と言われる電気設備業者について、県内でも強い不足が生じていて、各種工事の納期にも影響が生じかねない状況だ。

4-6月期の見通しは 3.0 と小幅な「上昇」超にとどまった。建設会社も、工事を発注するデベロッパー側も、残業時間の上限が規制される「2024年問題」の影響を懸念していて、今後は工期の長期化なども生じそうだ。

卸売・小売業 [「下降」超 物価高が家計に影響か]

1-3月期の卸売・小売業の景況判断 BSI は-3.0 で「下降」超となった。仕入れ価格 BSI が 62.7 と高水準で、商品・サービスの販売価格も 35.8 と高く、価格転嫁が進んでいると見られる。こうした中、大型流通関連からは、「値上げしているため売上は増えているが、販売数は減少している」との声が聞かれ、物価高による家計への影響が出ているようだ。また、売上、経常利益とも「下降」超であり、現状の価格転嫁でコスト高をカバーできていないことも考えられる。

4-6月期の見通しは 10.4 で「上昇」超。仕入れ値や販売価格 BSI が引き続き高く、今後も値上がり傾向が続くことが示唆される。

飲食サービス業 [「上昇」超 見通しも良く各市場の回復に期待]

1-3月期の飲食サービス業の景況判断 BSI は 17.4 で「上昇」超となった。マーケットを見ると、県外需要 26.1、海外需要(外国人)30.4 と観光回復による寄与が大きくなっている。引き続き、仕入れ価格 BSI が 69.6 と高水準で、これを受け、経常利益は 4.3 と利益率が厳しくなっていることがうかがえる。

4-6月期の見通しは 30.4 で「上昇」超。県内市場、県外市場、海外市場ともさらに改善する見通して、売上や経常利益の見通しも「上昇」超となっている。

製造業 [「上昇」超、繁忙期を抜け見通しは「下降」超]

1-3月期の製造業の景況判断 BSI は-6.5 で「下降」超となった。前期(2023年10-12月)が繁忙期だったことも影響していると考えられる。特に県内需要が-17.4 と下降が目立った。このほか、県外需要(国内観光客)もわずか 2.2 となっている。

4-6月期の見通しは 21.7 で「上昇」超。閑散期を抜け県内市場が大きく回復する見通しとなっている。

雇用 [人手不足感、続く]

【従業員】

1-3月期の従業員 BSI は 45.8 で大きく「不足」超となっている。すべての業種で人員が「不足」超となっている。とりわけ、情報通信業、飲食サービス業、建設業などで「不足」超幅が大きくなっている。

3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下の通り。

調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業。ただし調査対象有効企業数は、宛先不明として返送されてきた 35 企業を除いた 1965 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2024年3月7日に調査票を発送し、3月29日到着分までを集計
回収状況	有効回収数:378通(有効回答率:19.2%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI(Business Survey Index)の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

(2) 調査結果

<回答企業属性>

回答企業総数は378社。属性別の構成比は以下の通りとなっている。

【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	117	31.0
2	1000万円～5000万円未満	180	47.6
3	5000万円～1億円未満	40	10.6
4	1億円以上	23	6.1
	無回答	18	4.8
	全体	378	100.0

【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	134	35.4
2	10～19人	71	18.8
3	20～49人	105	27.8
4	50～99人	44	11.6
5	100人以上	20	5.3
	無回答	4	1.1
	全体	378	100.0

【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	301	79.6
2	県外売上50%以上	69	18.3
3	海外売上20%以上	22	5.8

【業種】

	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	1	0.3
2	建設業	67	17.7
3	製造業	46	12.2
4	情報通信業	13	3.4
5	卸売・小売業	67	17.7
6	不動産業	27	7.1
7	旅行・宿泊業	30	7.9
8	飲食サービス業	23	6.1
9	医療、福祉	18	4.8
10	その他のサービス業	80	21.2
11	その他	6	1.6
	無回答	0	0.0
	全体	378	100.0

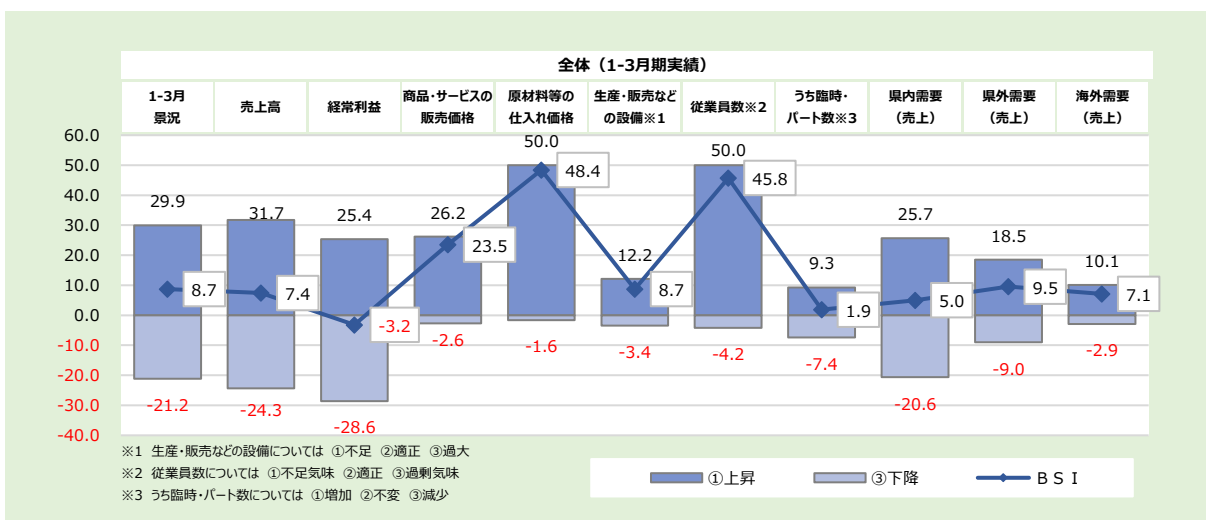
【地域】

	選択肢	n	%
1	北部	35	9.3
2	中部	137	36.2
3	南部	61	16.1
4	那覇	104	27.5
5	離島	41	10.8
	無回答	0	0.0
	全体	378	100.0

【全体】実績 78.7、見通し 71.9

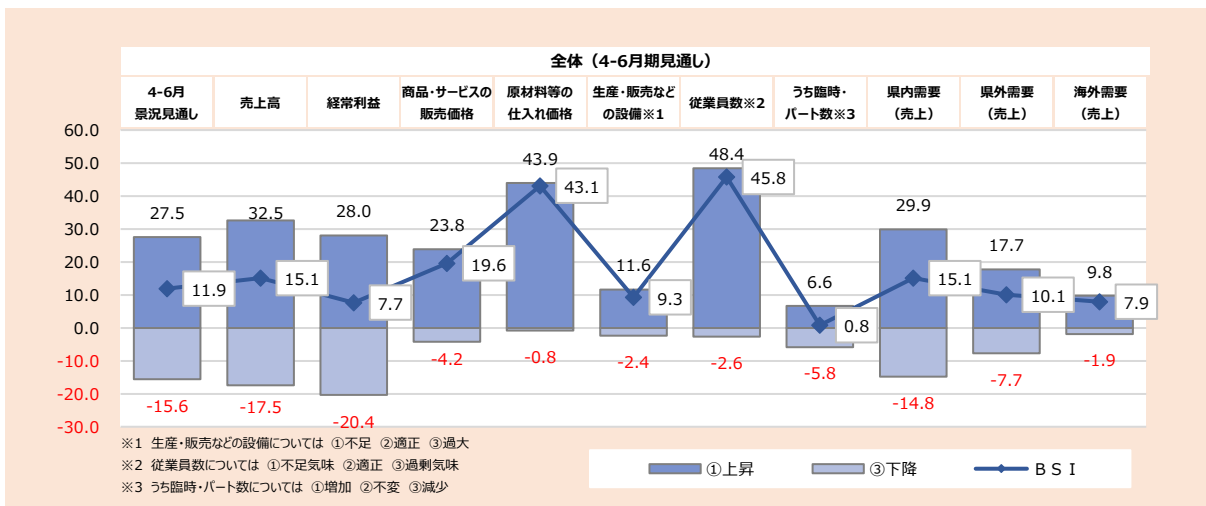
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の景況 BSI は 8.7 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は若干の「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

- 4-6月期の景況見通しは 11.9 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



【景況実績の判断要因】

■ 2024年1-3月期の景況判断要因

- 1-3月期の景況について「上昇」とした113社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」(75.2%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(44.2%)、「販売価格の動向」(21.2%)、「海外需要の動向」(20.4%)が続いた。

2024年1-3月期景況の上昇要因

景況判断要因(上昇)	回答数 (n=113)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	85	75.2
県外需要(売上)の動向	50	44.2
海外需要(売上)の動向	23	20.4
販売価格の動向	24	21.2
仕入れ価格の動向	16	14.2
仕入れ以外のコストの動向	8	7.1
資金繰り・資金調達の動向	2	1.8
株式・不動産等の資産価格の動向	2	1.8
為替レートの動向	4	3.5
その他	4	3.5
無回答	1	0.9

- 「下降」とした80社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」(71.3%)が最も多く、「県外需要の動向」(33.8%)、「仕入れ価格の動向」(27.5%)、「販売価格の動向」(21.3%)が続いた。

2024年1-3月期景況の下降要因

景況判断要因(下降)	回答数 (n=80)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	57	71.3
県外需要(売上)の動向	27	33.8
海外需要(売上)の動向	8	10.0
販売価格の動向	17	21.3
仕入れ価格の動向	22	27.5
仕入れ以外のコストの動向	13	16.3
資金繰り・資金調達の動向	10	12.5
株式・不動産等の資産価格の動向	2	2.5
為替レートの動向	2	2.5
その他	5	6.3
無回答	0	0.0

【景況見通しの判断要因】

■ 2024年4-6月期の景況見通し判断要因

- 4-6月期の見通しを「上昇」とした104社における上昇要因は、「県内需要の動向」(78.8%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(52.5%)、「海外需要の動向」(17.5%)、「仕入れ価格の動向」(16.3%)が続いた。

4-6月期景況の見通し:上昇要因

景況見通し判断要因(上昇)	回答数 (n=104)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	82	78.8
県外需要(売上)の動向	42	52.5
海外需要(売上)の動向	14	17.5
販売価格の動向	11	13.8
仕入れ価格の動向	13	16.3
仕入れ以外のコストの動向	12	15.0
資金繰り・資金調達の動向	0	0.0
株式・不動産等の資産価格の動向	2	2.5
為替レートの動向	2	2.5
その他	2	2.5
無回答	0	0.0

- 「下降」とした59社における下降要因は、「県内需要の動向」が69.5%で最も多く、次いで「県外需要の動向」(32.2%)、「仕入れ価格の動向」(28.8%)が続いた。

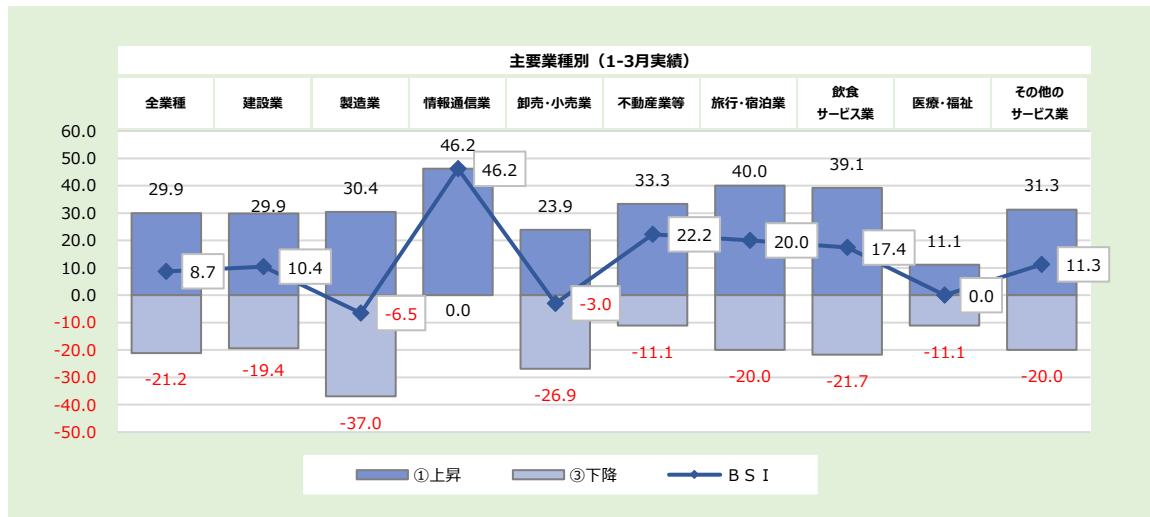
4-6月期景況の見通し:下降要因

景況見通し判断要因(下降)	回答数 (n=59)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	41	69.5
県外需要(売上)の動向	19	32.2
海外需要(売上)の動向	4	6.8
販売価格の動向	8	13.6
仕入れ価格の動向	17	28.8
仕入れ以外のコストの動向	7	11.9
資金繰り・資金調達の動向	0	0.0
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	1	1.7
その他	6	10.2
無回答	2	3.4

【主要業種別】

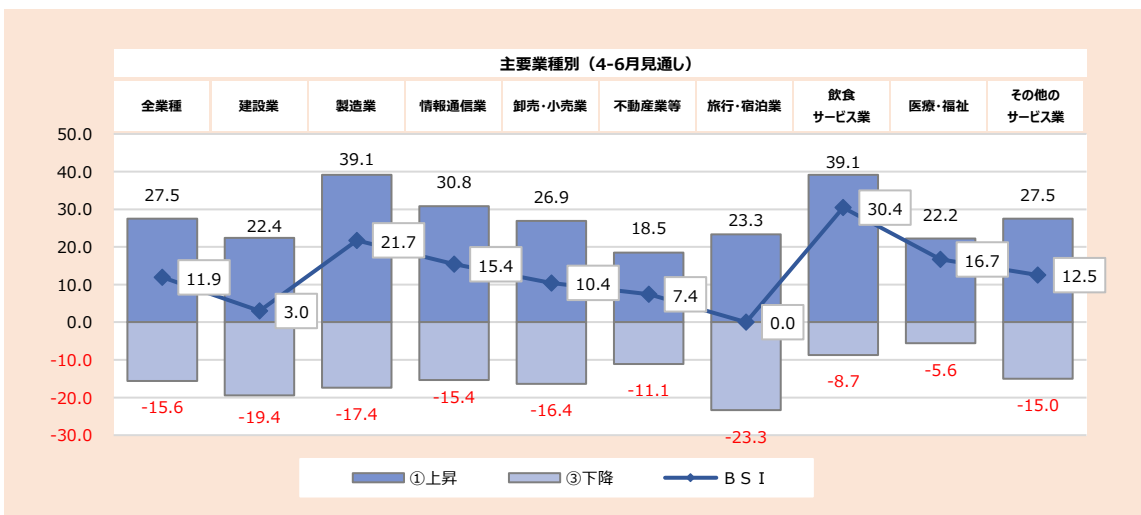
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の景況BSIは全体では、8.7で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、情報通信業(46.2)、不動産業等(22.2)、旅行・宿泊業(20.0)、飲食サービス業(17.4)、その他のサービス業(11.3)、建設業(10.4)。医療・福祉は0.0となっている。
- 「下降」超は、製造業(-6.5)、卸売・小売業(-3.0)となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

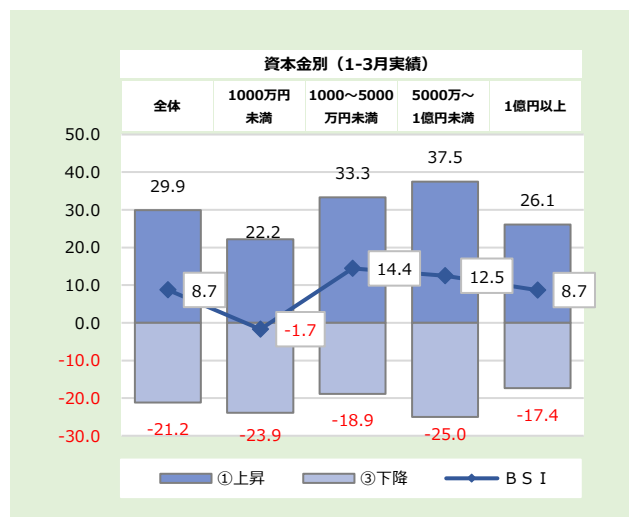
- 全体では11.9で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、飲食サービス業(30.4)、製造業(21.7)、医療・福祉(16.7)、情報通信業(15.4)、その他のサービス業(12.5)、卸売・小売業(10.4)、不動産業等(7.4)、建設業(3.0)。旅行・宿泊業は0.0となっている。
- 「下降」超はなかった。



【資本金別】

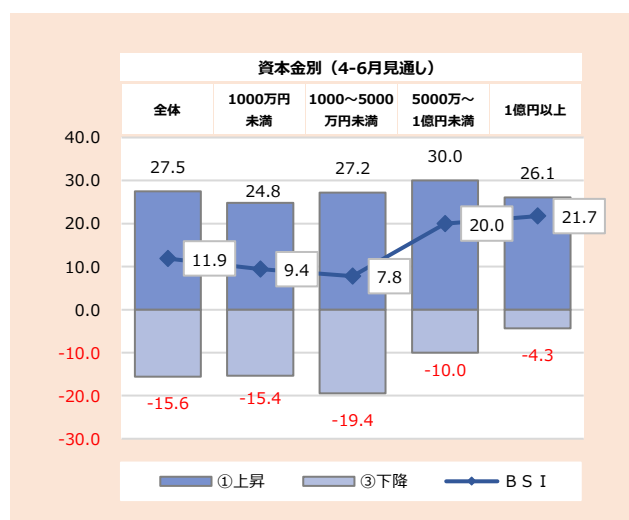
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の景況は、資本金1000万円未満のみ「下降」超。その他は「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

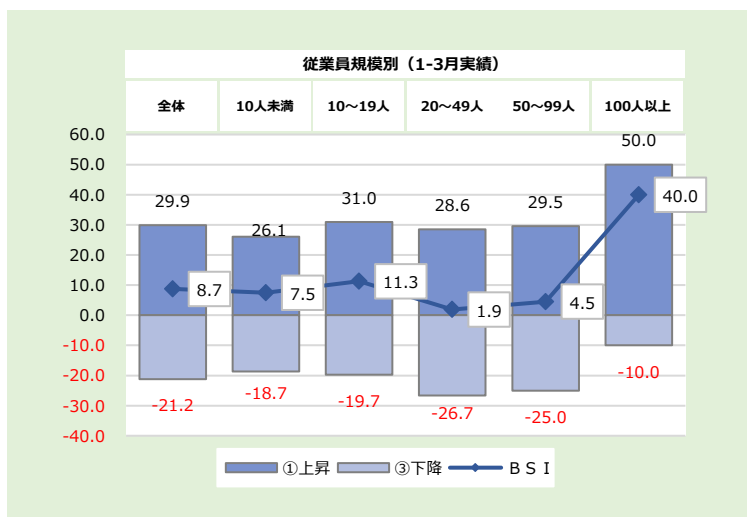
- 4-6月期の見通しは、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。
- 資本金規模5000万円以上において、「上昇」が多くなっている。



【従業員数別】

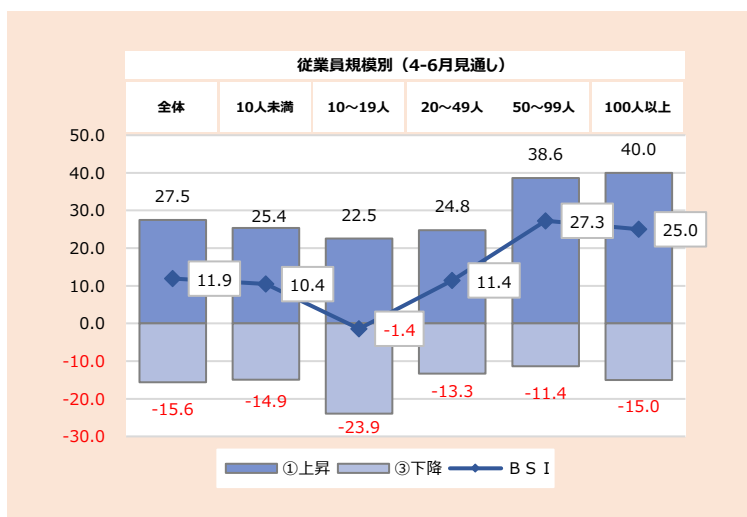
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の景況は、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。
- 特に従業員数100人以上の企業において、「上昇」が多くなっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

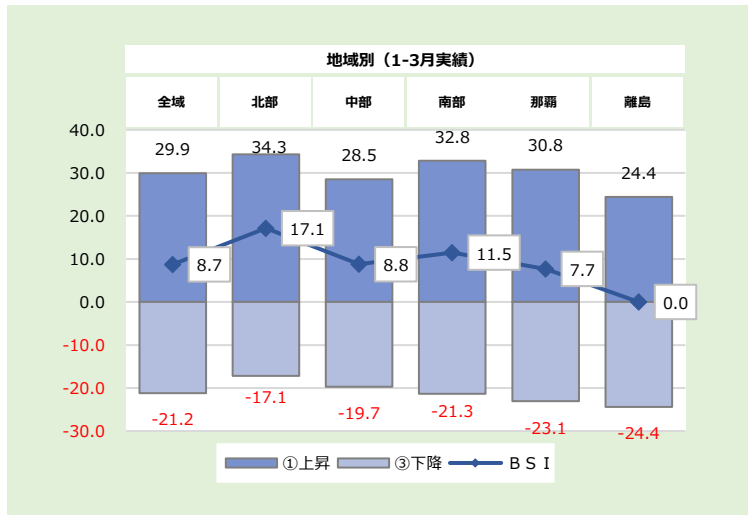
- 4-6月期の見通しは、従業員数10-19人の企業のみ「下降」超で、その他は「上昇」超となっている。
- 従業員数50人超の企業において、「上昇」が多くなっている。



【地域別】

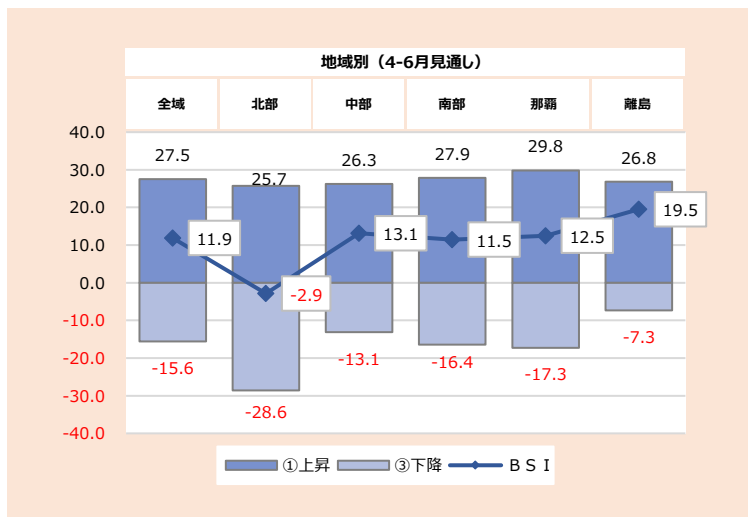
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の景況は、離島(0.0)を除き「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

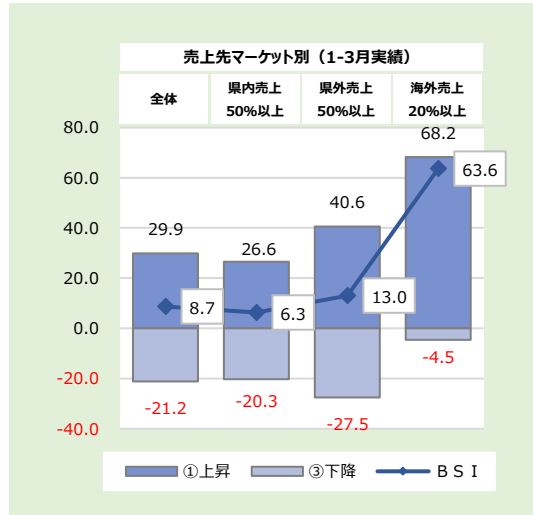
- 4-6月期の景況見通しは、北部のみ「下降」超。その他は「上昇」超となっている。



【売上先マーケット別】

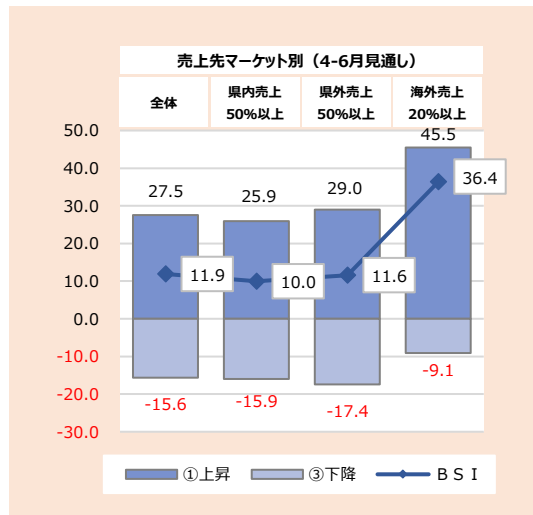
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。
- 特に、海外売上の多い企業で、上昇が多くなっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

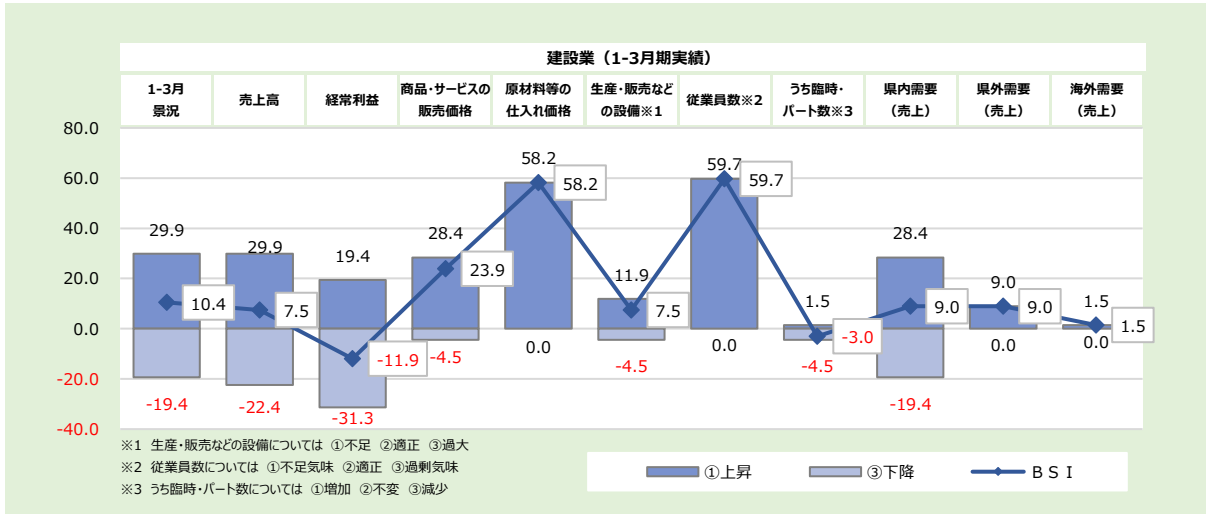
- 1-3月期の景況見通しは、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。
- 特に、海外売上の多い企業で、上昇が多くなっている。



【建設業】 実績 \uparrow 10.4、見通し \uparrow 3.0

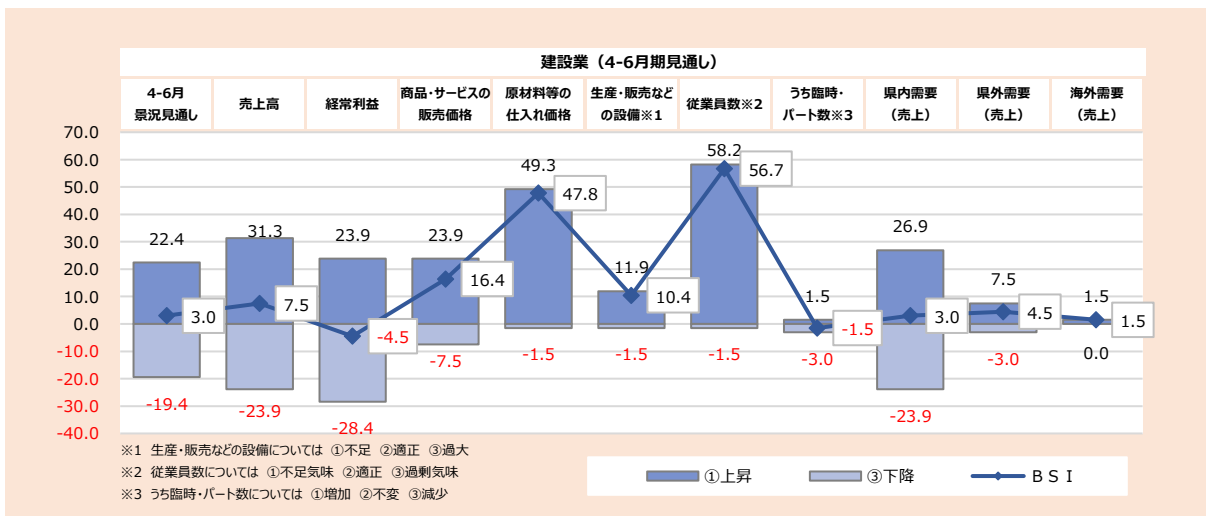
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 建設業の1-3月期の景況 BSI は 10.4 で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

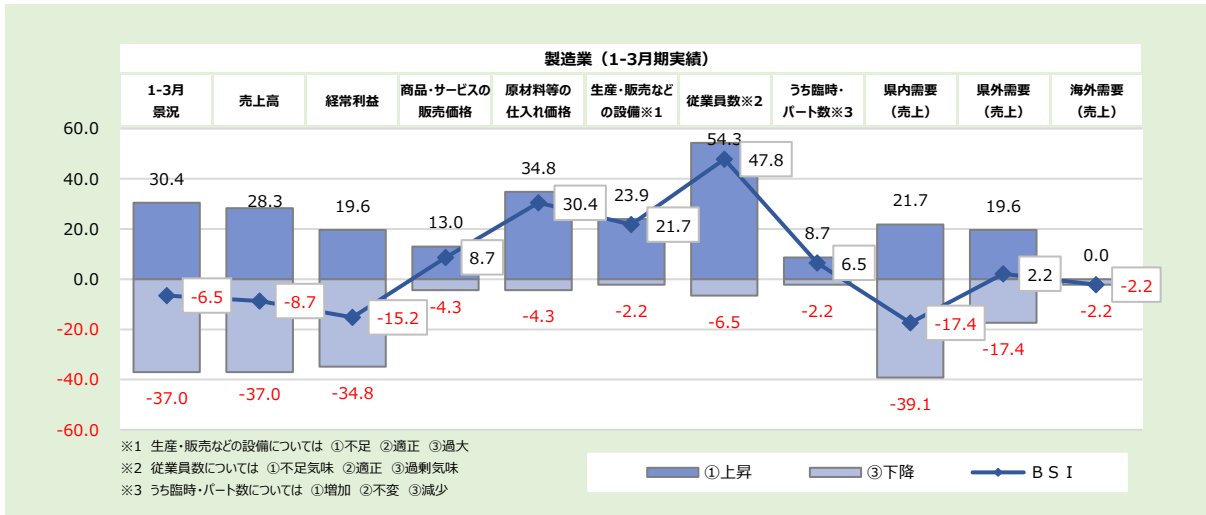
- 1-3月期の景況見通しは 3.0 で若干の「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に若干の「上昇」超となっている。



【製造業】 実績 \downarrow -6.5、見通し \uparrow 21.7

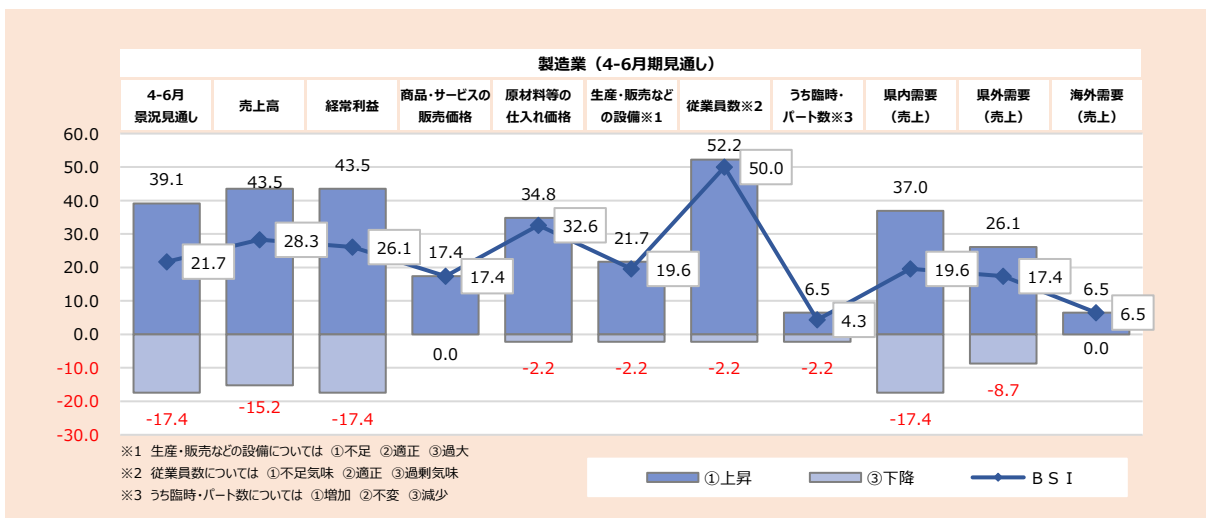
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 製造業の1-3月期の景況は-6.5で「下降」超。売上高、経常利益も共に「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超。県外需要は若干の「上昇」超、海外需要は若干の「下降」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

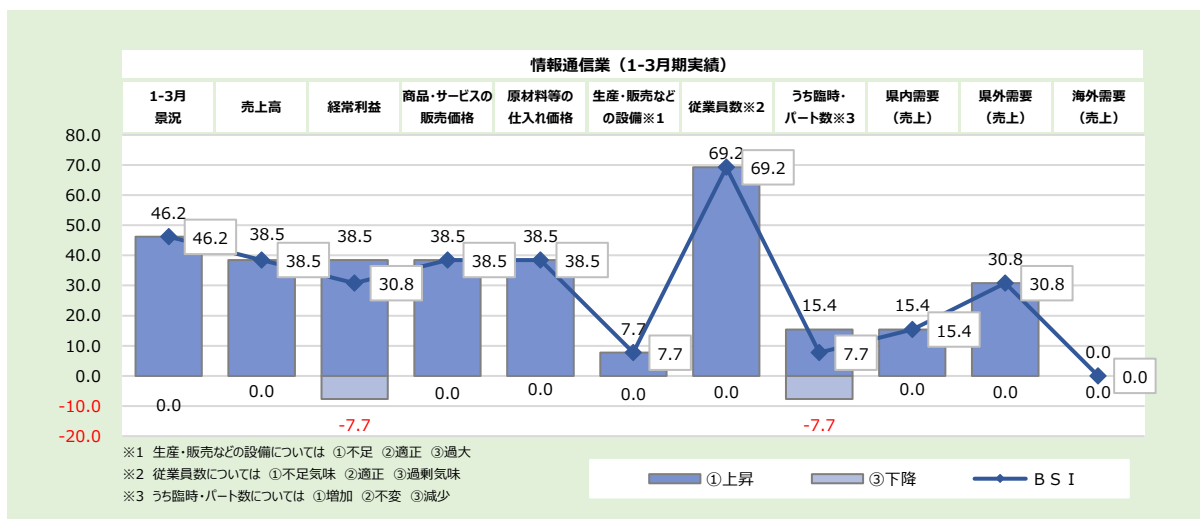
- 4-6月期の景況見通しは21.7で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超。従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【情報通信業】実績 46.2、見通し 15.4

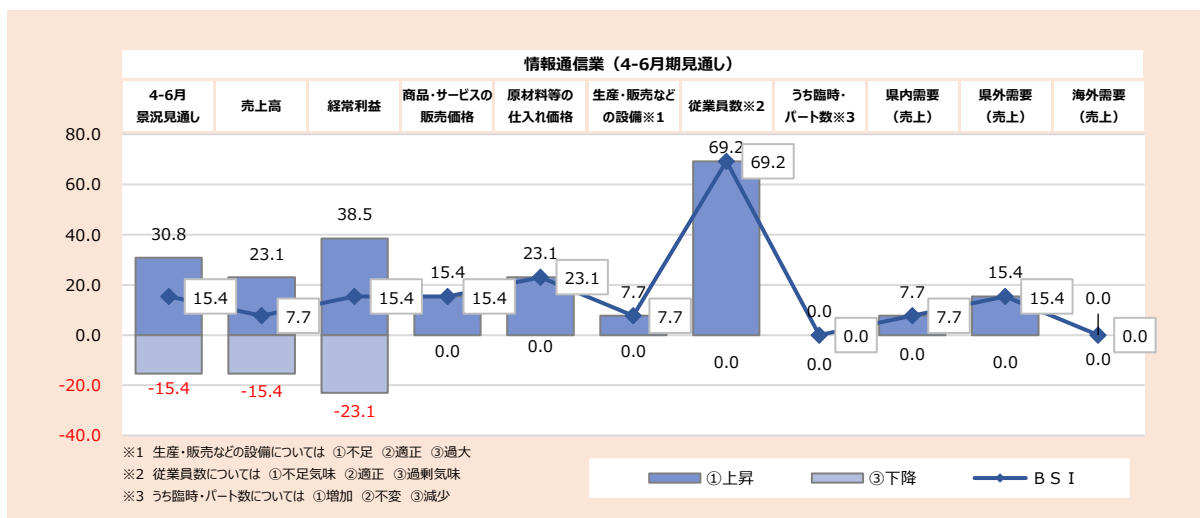
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 情報通信業の1-3月期の景況は46.2で「上昇」超となっている。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

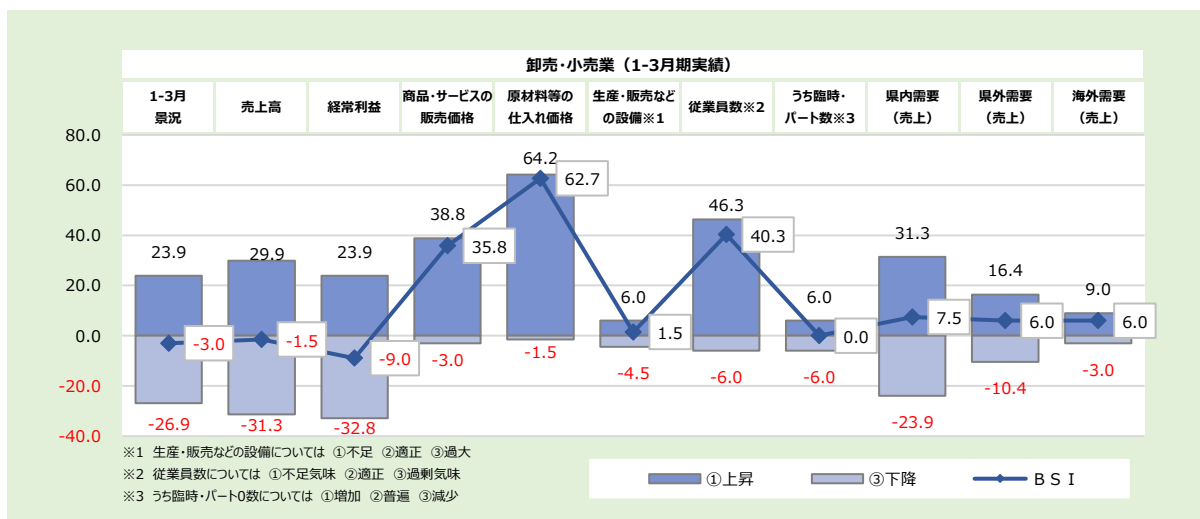
- 4-6月期の景況見通しは15.4で「上昇」超となっている。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超。従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



【卸売・小売業】実績 $\downarrow 3.0$ 、見通し $\uparrow 10.4$

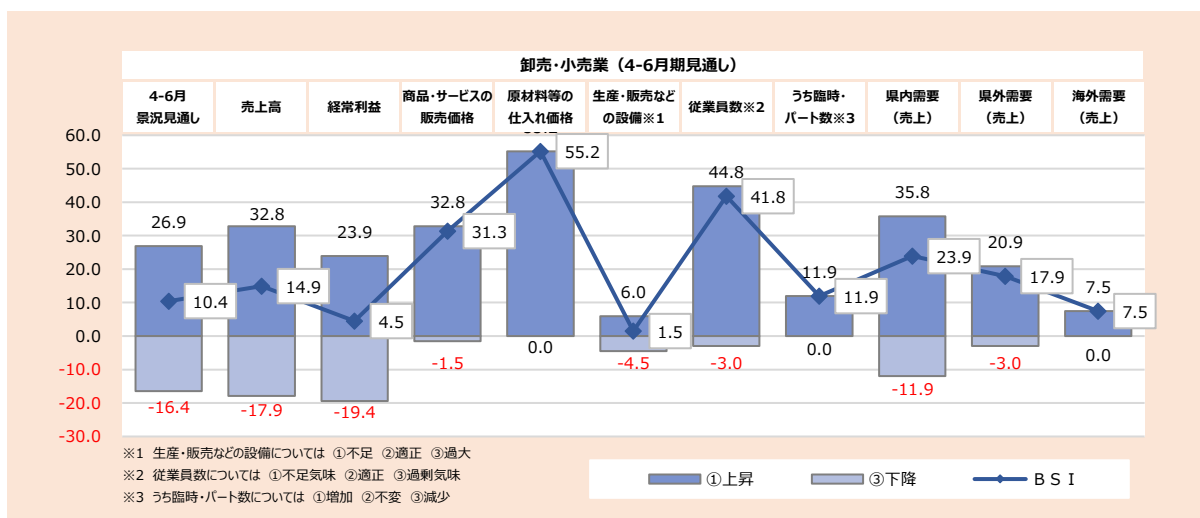
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 卸売・小売業の1-3月期の景況は-3.0で「下降」超。売上高、経常利益も共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

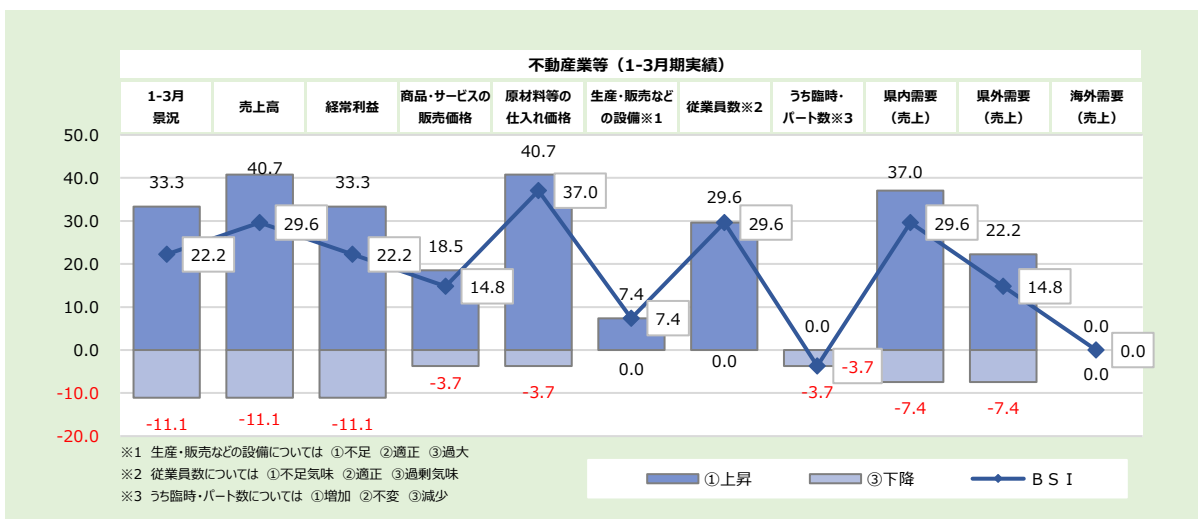
- 4-6月期の景況見通しは10.4で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は若干の「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【不動産業等】実績 22.2、見通し 7.4

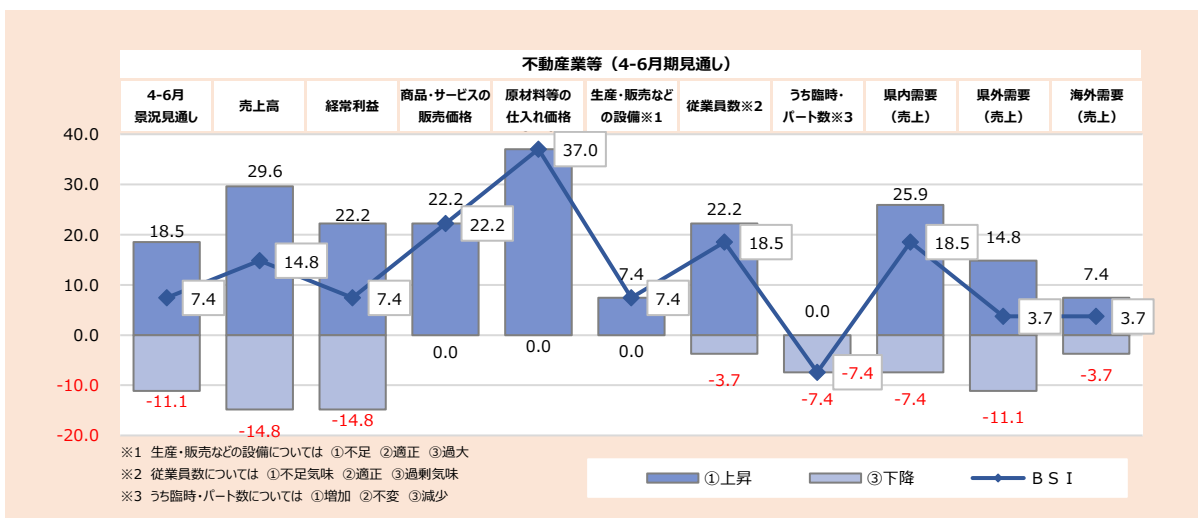
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 不動産業等の1-3月期の景況は22.2で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

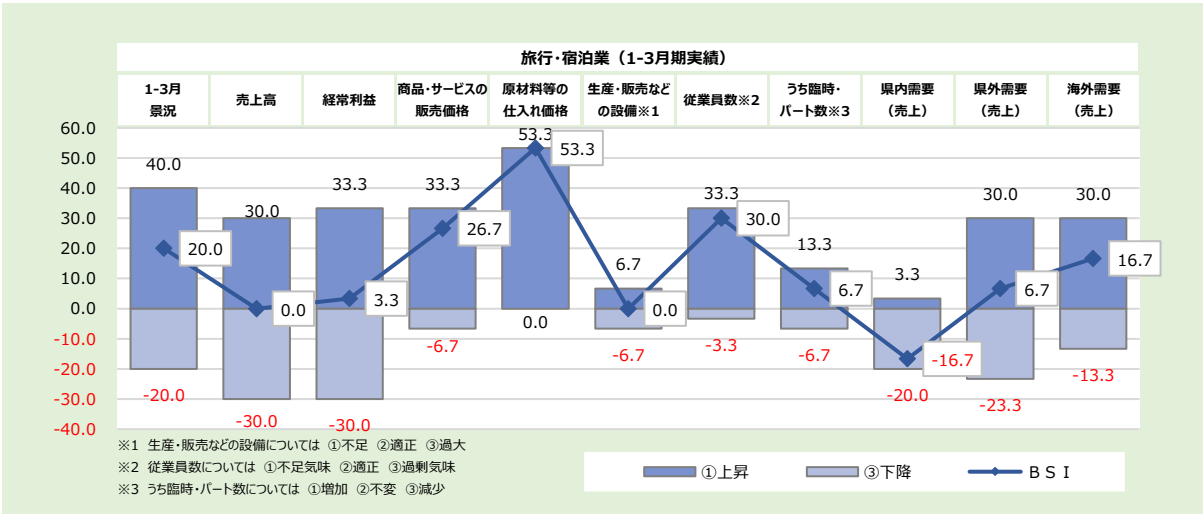
- 4-6月期の景況見通しは7.4で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【旅行・宿泊業】実績 20.0、見通し →0.0

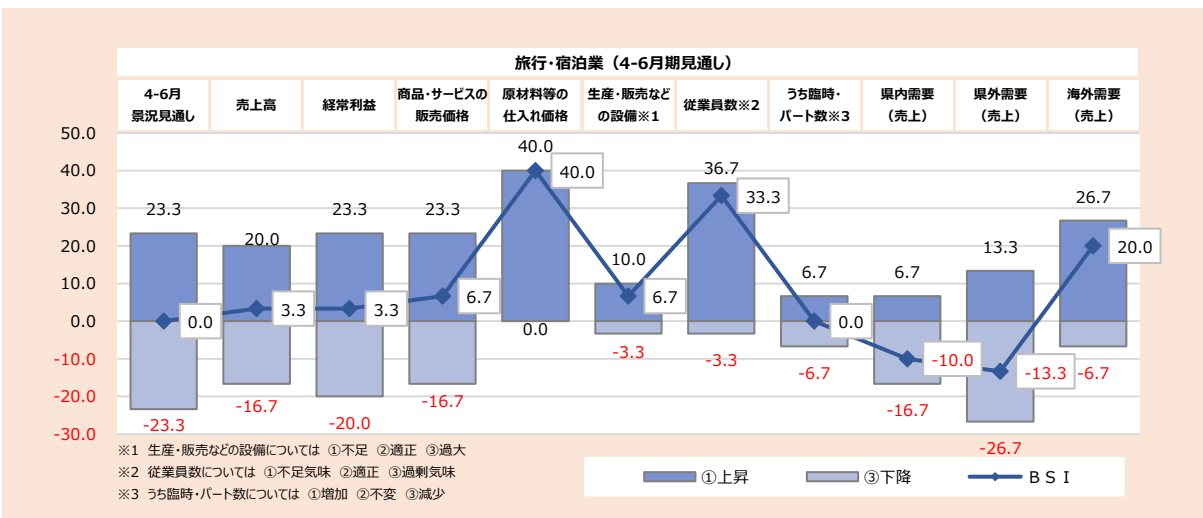
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 旅行・宿泊業の1-3月期の景況は20.0で「上昇」超。売上高は0.0。経常利益は若干の「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超。県外需要、海外需要は「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

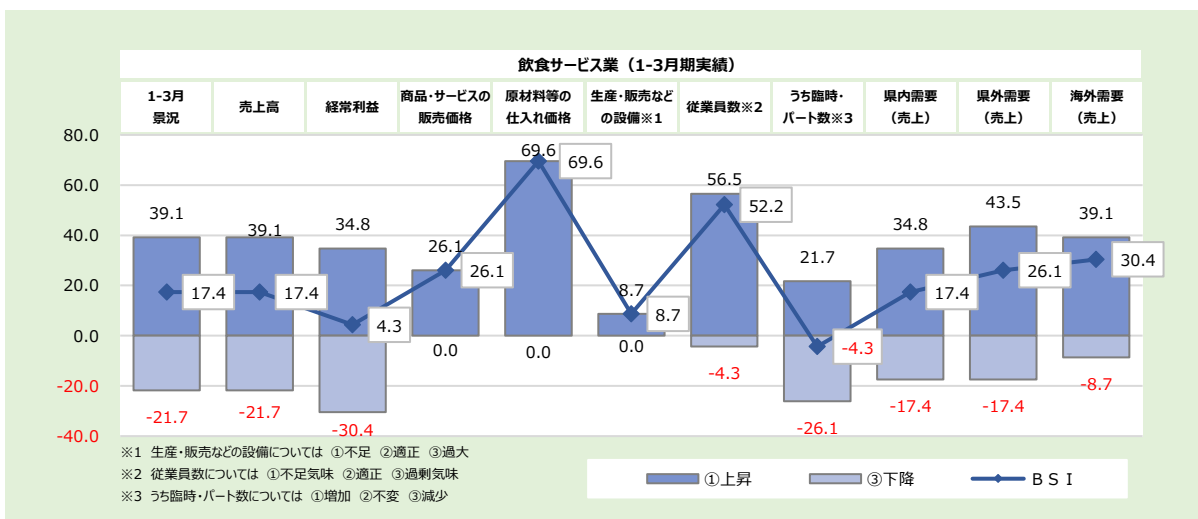
- 4-6月期の景況見通しは0.0。売上高、経常利益は共に若干の「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要は「下降」超。海外需要は「上昇」超となっている。



【飲食サービス業】実績 17.4、見通し 30.4

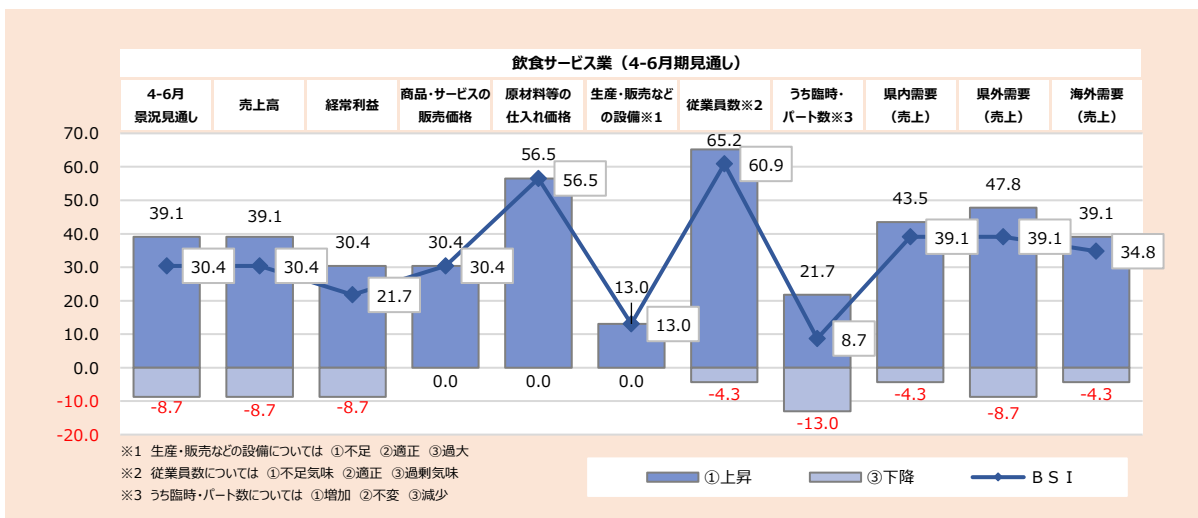
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 飲食サービス業の1-3月期の景況は17.4で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

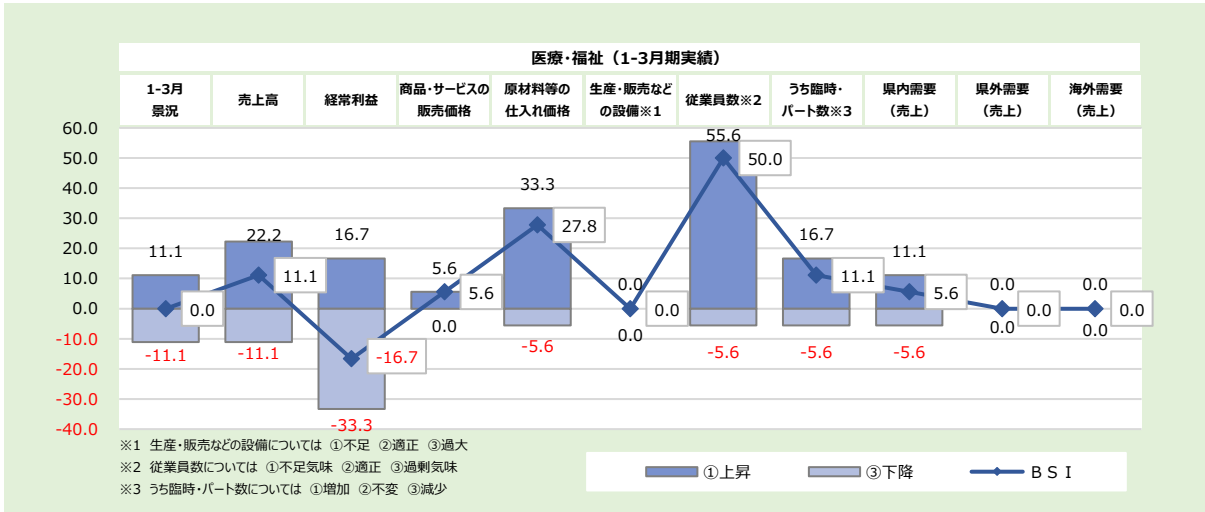
- 4-6月期の景況見通しは30.4で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【医療・福祉】実績 →0.0、見通し 16.7

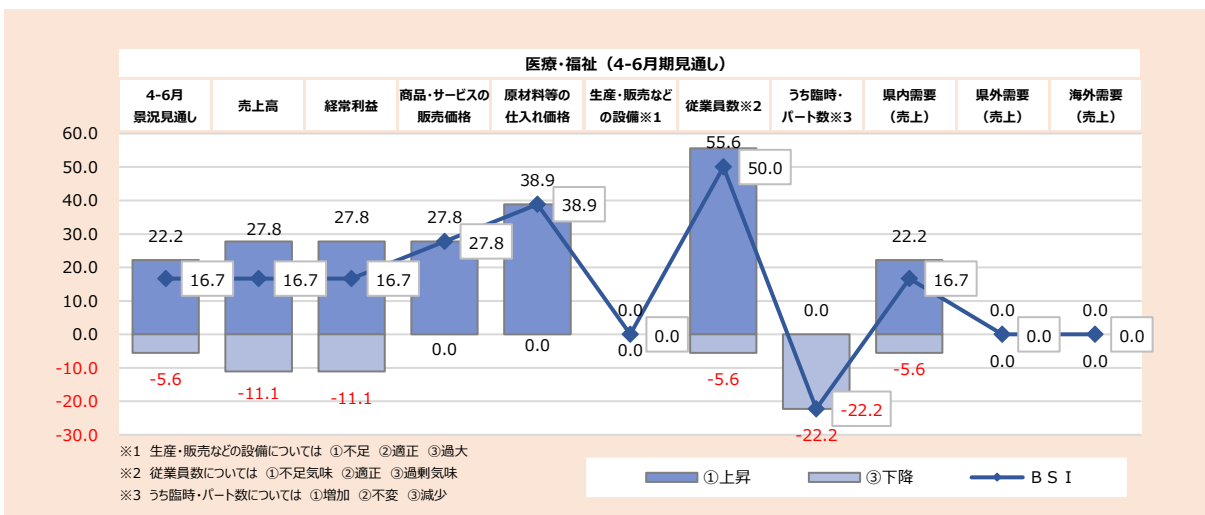
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 医療・福祉の1-3月期の景況は0.0。売上高は「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超。県外需要、海外需要は共に0.0となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

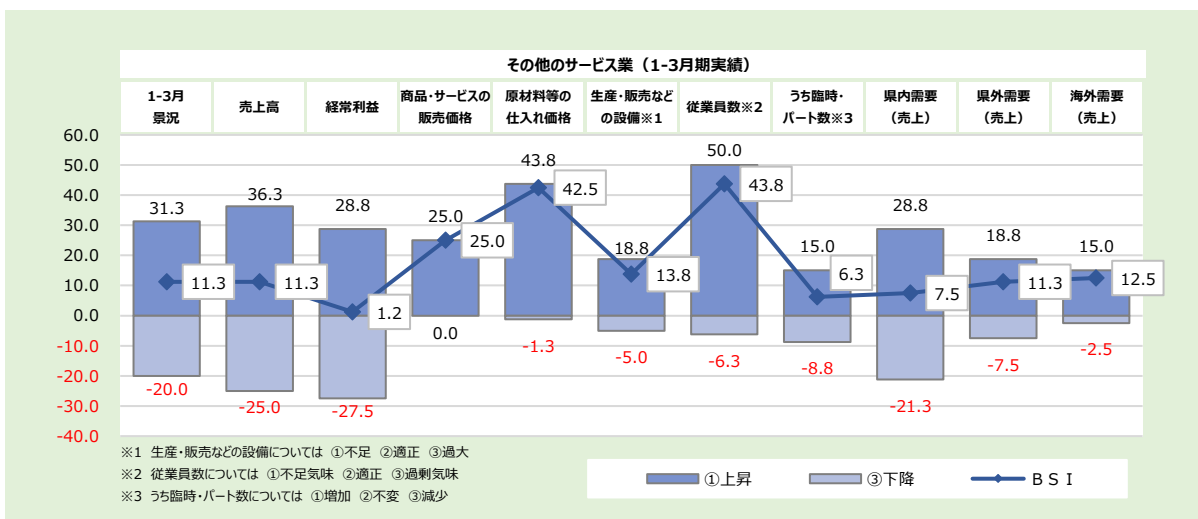
- 1-3月期の見通しは16.7で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「上昇」超、県外需要、海外需要は共に0.0となっている。



【その他のサービス業】実績 11.3、見通し 12.5

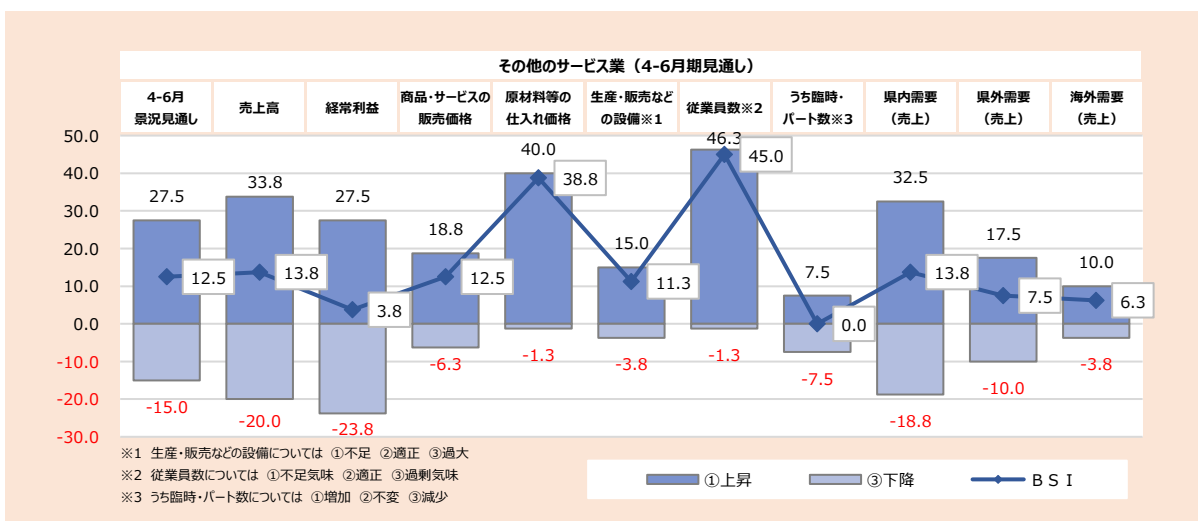
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- その他のサービス業の1-3月期の景況は11.3で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

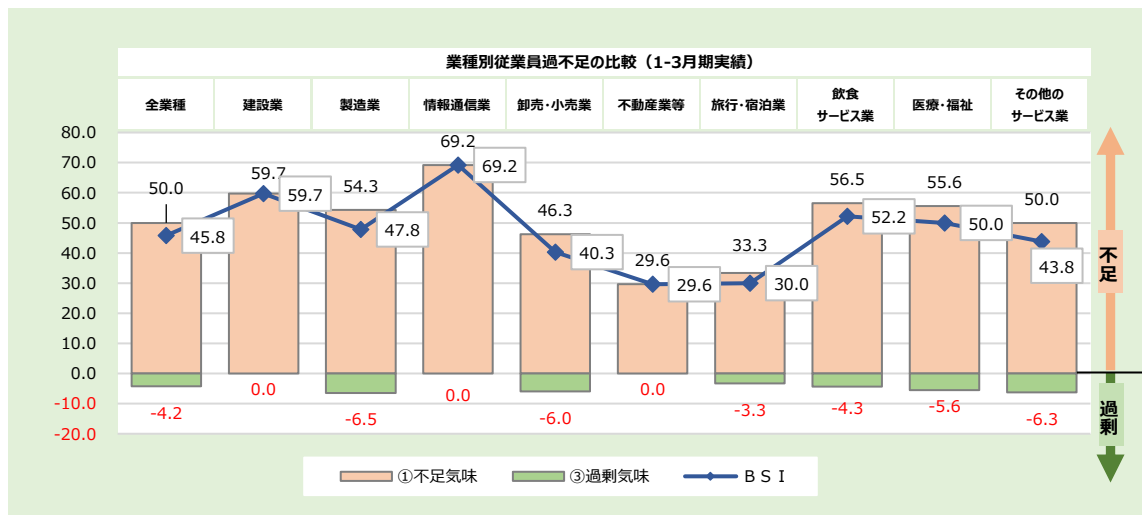
- 4-6月期の景況見通しは12.5で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は0.0となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



【雇用関連集計(従業員数)】実績 $\nearrow 45.8$ (不足)、見通し $\nearrow 45.8$ (不足)

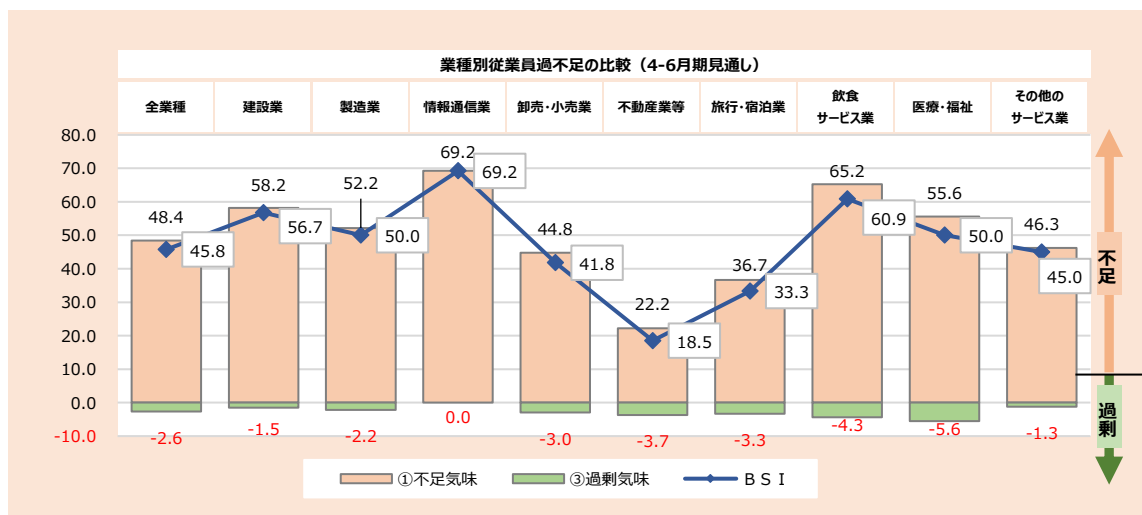
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の従業員 BSI は 45.8 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 情報通信業、建設業、飲食サービス業、医療・福祉などで「不足」超幅が大きくなっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

- 4-6月期の従業員の見通し BSI は 45.8 で大きく「不足」超となっている。
- すべての業種で人員が不足する状況が見られる。
- 情報通信業、飲食サービス業、建設業、製造業、医療・福祉などで「不足」超幅が大きくなっている。

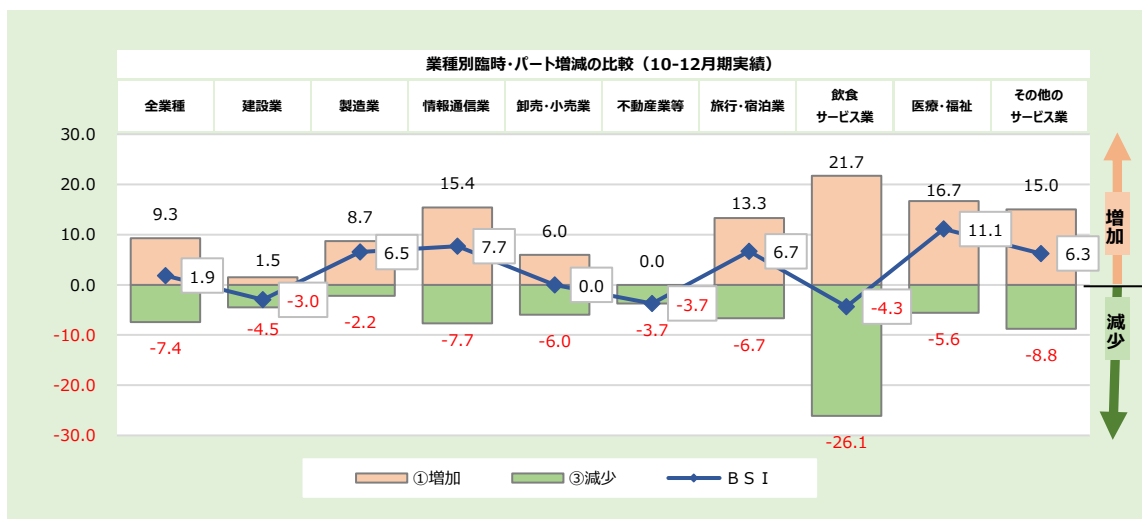


【雇用関連集計(臨時・パート)】

実績 1.9(増加)、見通し 0.8(増加)

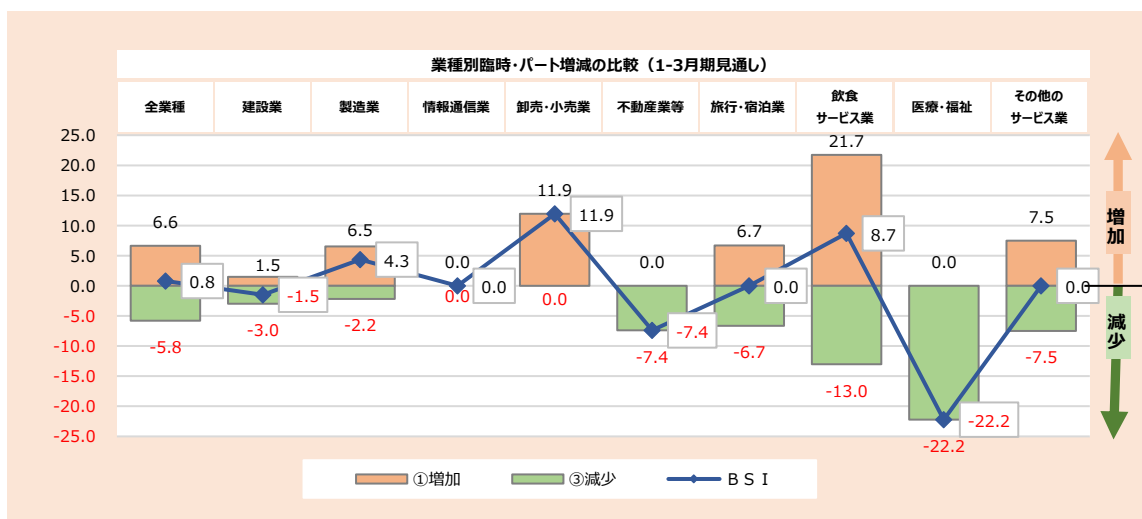
■ 2024年1-3月期の実績(2023年10-12月期との比較)

- 1-3月期の臨時・パートのBSIは1.9で「増加」超となっている。
- 医療・福祉、情報・通信業、旅行・宿泊業、製造業、その他のサービス業などで「増加」幅が大きくなっている。



■ 2024年4-6月期の見通し(2024年1-3月期との比較)

- 4-6月期の臨時・パートの見通しBSIは0.8で若干の「増加」超となっている。
- 医療・福祉、不動産業等、建設業が「減少」超となっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	9.9	21.6	21.2	17.7	19.5	13.7	16.9	15.3	8.4	8.7	11.9
売上高	9.1	24.1	22.3	21.4	20.8	17.5	21.6	19.1	16.1	7.4	15.1
経常利益	-5.4	7.0	4.4	8.5	3.4	9.0	9.9	7.4	8.7	-3.2	7.7
商品・サービスの販売価格	21.5	24.9	28.8	28.8	28.4	26.2	19.8	18.3	19.1	23.5	19.6
原材料等の仕入れ価格	62.2	58.2	62.9	65.6	59.9	56.3	46.6	47.1	39.5	48.4	43.1
生産・販売などの設備	6.4	9.7	10.7	12.4	13.3	10.5	7.9	9.0	9.8	8.7	9.3
従業員数	34.3	41.0	47.0	47.6	48.2	53.1	49.0	49.0	48.8	45.8	45.8
うち臨時・パート	-0.2	0.7	3.8	0.0	3.4	5.2	2.9	3.3	1.9	1.9	0.8
県内需要(売上)	7.4	20.6	22.8	16.7	18.2	16.6	17.8	18.0	10.6	5.0	15.1
県外需要(売上)	13.3	18.4	22.8	17.2	15.1	13.7	12.0	6.5	7.9	9.5	10.1
海外需要(売上)	-0.2	0.5	5.5	11.6	8.1	8.2	4.7	4.1	4.9	7.1	7.9

■建設業BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	-18.1	-1.5	3.1	10.9	1.4	3.1	28.1	30.4	20.3	10.4	3.0
売上高	-18.1	-2.9	12.5	9.4	-8.2	1.6	31.3	29.0	34.8	7.5	7.5
経常利益	-22.2	-17.6	-10.9	-6.3	-19.2	-4.7	23.4	8.7	21.7	-11.9	-4.5
商品・サービスの販売価格	20.8	0.0	20.3	20.3	20.5	23.4	21.9	15.9	20.3	23.9	16.4
原材料等の仕入れ価格	79.2	66.2	68.8	73.4	61.6	64.1	48.4	47.8	47.8	58.2	47.8
生産・販売などの設備	6.9	11.8	14.1	12.5	15.1	9.4	10.9	13.0	13.0	7.5	10.4
従業員数	44.4	42.6	46.9	50.0	58.9	65.6	68.8	60.9	60.9	59.7	56.7
うち臨時・パート	-4.2	-4.4	3.1	-3.1	0.0	10.9	6.3	2.9	1.4	-3.0	-1.5
県内需要(売上)	-19.4	0.0	14.1	15.6	-1.4	3.1	21.9	27.5	26.1	9.0	3.0
県外需要(売上)	-4.2	-1.5	10.9	4.7	2.7	7.8	12.5	2.9	13.0	9.0	4.5
海外需要(売上)	-1.4	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	1.6	1.4	0.0	1.5	1.5

■製造業BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	5.3	20.0	42.1	5.6	9.5	-7.1	4.8	17.5	-22.5	-6.5	21.7
売上高	5.3	20.0	34.2	2.8	7.1	-4.8	9.5	25.0	-25.0	-8.7	28.3
経常利益	-13.2	2.2	7.9	-8.3	-4.8	-7.1	-2.4	10.0	-30.0	-15.2	26.1
商品・サービスの販売価格	26.3	23.5	39.5	36.1	33.3	31.0	28.6	25.0	10.0	8.7	17.4
原材料等の仕入れ価格	97.4	66.7	84.2	77.8	64.3	57.1	54.8	57.5	40.0	30.4	32.6
生産・販売などの設備	-5.3	11.1	13.2	0.0	28.6	16.7	11.9	22.5	15.0	21.7	19.6
従業員数	18.4	28.9	34.2	30.6	38.1	42.9	38.1	55.0	47.5	47.8	50.0
うち臨時・パート	-2.6	4.4	13.2	8.3	11.9	7.1	9.5	5.0	-5.0	6.5	4.3
県内需要(売上)	-5.3	22.2	39.5	-2.8	7.1	-4.8	2.4	27.5	-25.0	-17.4	19.6
県外需要(売上)	0.0	22.2	39.5	8.3	16.7	11.9	14.3	7.5	-15.0	2.2	17.4
海外需要(売上)	-7.9	6.7	2.6	-2.8	4.8	0.0	2.4	-2.5	2.5	-2.2	6.5

■情報通信業BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	0.0	-5.0	21.1	31.6	16.7	0.0	-5.9	0.0	0.0	46.2	15.4
売上高	4.8	0.0	26.3	47.4	22.2	0.0	5.9	13.3	20.0	38.5	7.7
経常利益	-4.8	-15.0	5.3	42.1	-5.6	-11.8	-5.9	0.0	-6.7	30.8	15.4
商品・サービスの販売価格	4.8	28.9	10.5	10.5	11.1	11.8	0.0	0.0	-6.7	38.5	15.4
原材料等の仕入れ価格	4.8	15.0	15.8	10.5	11.1	11.8	11.8	6.7	0.0	38.5	23.1
生産・販売などの設備	14.3	10.0	10.5	5.3	16.7	5.9	0.0	6.7	6.7	7.7	7.7
従業員数	61.9	65.0	73.7	57.9	66.7	64.7	76.5	66.7	73.3	69.2	69.2
うち臨時・パート	9.5	5.0	0.0	-5.3	11.1	11.8	5.9	6.7	13.3	7.7	0.0
県内需要(売上)	-4.8	10.0	26.3	36.8	22.2	0.0	5.9	0.0	6.7	15.4	7.7
県外需要(売上)	14.3	0.0	21.1	36.8	22.2	0.0	17.6	6.7	13.3	30.8	15.4
海外需要(売上)	4.8	0.0	5.3	5.3	5.6	0.0	0.0	6.7	6.7	0.0	0.0

■卸売・小売業BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	4.0	28.0	4.1	2.8	21.5	29.6	25.9	16.7	13.6	-3.0	10.4
売上高	9.3	38.7	4.1	15.5	27.7	48.1	38.9	24.2	22.7	-1.5	14.9
経常利益	-8.0	25.3	-8.1	0.0	7.7	33.3	16.7	15.2	19.7	-9.0	4.5
商品・サービスの販売価格	50.7	5.0	50.0	54.9	40.0	40.7	42.6	31.8	36.4	35.8	31.3
原材料等の仕入れ価格	72.0	69.3	73.0	83.1	64.6	68.5	51.9	51.5	45.5	62.7	55.2
生産・販売などの設備	6.7	6.7	12.2	11.3	7.7	11.1	7.4	6.1	7.6	1.5	1.5
従業員数	32.0	38.7	44.6	39.4	30.8	46.3	33.3	45.5	51.5	40.3	41.8
うち臨時・パート	1.3	-2.7	4.1	-2.8	-1.5	5.6	5.6	4.5	4.5	0.0	11.9
県内需要(売上)	1.3	29.3	9.5	14.1	20.0	42.6	37.0	19.7	19.7	7.5	23.9
県外需要(売上)	20.0	20.0	14.9	8.5	20.0	24.1	11.1	7.6	1.5	6.0	17.9
海外需要(売上)	1.3	0.0	1.4	7.0	4.6	11.1	5.6	6.1	4.5	6.0	7.5

■不動産業等BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	17.1	14.3	-3.6	27.8	38.2	24.0	24.0	12.1	24.2	22.2	7.4
売上高	8.6	25.0	-14.3	33.3	23.5	16.0	12.0	12.1	33.3	29.6	14.8
経常利益	-2.9	10.7	-21.4	25.0	20.6	8.0	8.0	-3.0	27.3	22.2	7.4
商品・サービスの販売価格	14.3	46.7	7.1	22.2	29.4	12.0	12.0	15.2	21.2	14.8	22.2
原材料等の仕入れ価格	25.7	28.6	46.4	36.1	35.3	32.0	40.0	33.3	30.3	37.0	37.0
生産・販売などの設備	5.7	3.6	0.0	8.3	5.9	0.0	0.0	6.1	6.1	7.4	7.4
従業員数	20.0	25.0	10.7	22.2	23.5	24.0	24.0	21.2	24.2	29.6	18.5
うち臨時・パート	5.7	0.0	-3.6	0.0	8.8	4.0	4.0	0.0	0.0	-3.7	-7.4
県内需要(売上)	8.6	17.9	-7.1	25.0	41.2	32.0	28.0	18.2	33.3	29.6	18.5
県外需要(売上)	14.3	17.9	7.1	19.4	11.8	12.0	16.0	9.1	15.2	14.8	3.7
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	2.8	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7

■旅行・宿泊業BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	58.1	73.5	51.4	36.8	31.0	57.7	-3.8	0.0	3.3	20.0	0.0
売上高	58.1	82.4	48.6	36.8	38.1	61.5	-11.5	-6.7	-13.3	0.0	3.3
経常利益	41.9	58.8	43.2	21.1	14.3	46.2	-23.1	-13.3	-16.7	3.3	3.3
商品・サービスの販売価格	9.7	14.3	29.7	36.8	33.3	53.8	-19.2	-3.3	10.0	26.7	6.7
原材料等の仕入れ価格	67.7	76.5	67.6	76.3	76.2	80.8	50.0	43.3	40.0	53.3	40.0
生産・販売などの設備	19.4	11.8	8.1	31.6	23.8	19.2	7.7	-3.3	10.0	0.0	6.7
従業員数	41.9	50.0	67.6	65.8	54.8	61.5	57.7	43.3	46.7	30.0	33.3
うち臨時・パート	-6.5	0.0	-8.1	5.3	11.9	7.7	-11.5	6.7	-6.7	6.7	0.0
県内需要(売上)	51.6	64.7	43.2	13.2	4.8	34.6	-7.7	0.0	-3.3	-16.7	-10.0
県外需要(売上)	51.6	64.7	59.5	42.1	31.0	46.2	-11.5	0.0	13.3	6.7	-13.3
海外需要(売上)	-9.7	2.9	32.4	50.0	28.6	30.8	7.7	13.3	6.7	16.7	20.0

■飲食サービス業BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	40.0	33.3	42.9	52.9	25.0	50.0	22.2	6.3	6.3	17.4	30.4
売上高	46.7	28.6	57.1	52.9	25.0	50.0	50.0	12.5	6.3	17.4	30.4
経常利益	0.0	0.0	35.7	17.6	-5.0	44.4	33.3	-12.5	-12.5	4.3	21.7
商品・サービスの販売価格	40.0	41.2	50.0	47.1	50.0	27.8	27.8	18.8	12.5	26.1	30.4
原材料等の仕入れ価格	93.3	71.4	100.0	100.0	95.0	72.2	61.1	81.3	68.8	69.6	56.5
生産・販売などの設備	0.0	19.0	7.1	17.6	5.0	5.6	0.0	0.0	6.3	8.7	13.0
従業員数	33.3	33.3	50.0	76.5	75.0	72.2	55.6	56.3	50.0	52.2	60.9
うち臨時・パート	6.7	-4.8	7.1	5.9	-25.0	22.2	5.6	0.0	0.0	-4.3	8.7
県内需要(売上)	60.0	19.0	64.3	58.8	25.0	38.9	44.4	18.8	-12.5	17.4	39.1
県外需要(売上)	53.3	42.9	50.0	58.8	25.0	50.0	33.3	6.3	25.0	26.1	39.1
海外需要(売上)	20.0	-9.5	14.3	52.9	25.0	44.4	38.9	6.3	31.3	30.4	34.8

■医療・福祉BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	-29.4	5.9	0.0	5.3	0.0	16.7
売上高	-19.0	-27.3	31.6	-18.8	-17.6	-17.6	5.9	5.3	10.5	11.1	16.7
経常利益	-23.8	-36.4	5.3	-25.0	-35.3	-35.3	0.0	10.5	10.5	-16.7	16.7
商品・サービスの販売価格	-4.8	28.6	15.8	12.5	-11.8	17.6	11.8	10.5	10.5	5.6	27.8
原材料等の仕入れ価格	38.1	45.5	63.2	68.8	52.9	58.8	47.1	52.6	47.4	27.8	38.9
生産・販売などの設備	-4.8	13.6	0.0	0.0	5.9	0.0	0.0	21.1	15.8	0.0	0.0
従業員数	61.9	40.9	47.4	50.0	41.2	64.7	35.3	52.6	47.4	50.0	50.0
うち臨時・パート	4.8	-4.5	0.0	-18.8	0.0	-23.5	5.9	-5.3	5.3	11.1	-22.2
県内需要(売上)	-4.8	-22.7	26.3	-12.5	0.0	-11.8	5.9	10.5	15.8	5.6	16.7
県外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
海外需要(売上)	0.0	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

時期	2022年			2023年					2024年		
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)	10-12月 実績	1-3月 (見通し)	1-3月 実績	4-6月期 (見通し)
景況BSI	20.0	29.5	34.3	26.0	38.5	11.8	23.5	19.7	9.8	11.3	12.5
売上高	15.8	30.7	34.3	26.0	50.8	16.2	29.4	27.9	24.6	11.3	13.8
経常利益	-2.1	10.2	12.9	16.9	29.2	7.4	17.6	18.0	19.7	1.2	3.8
商品・サービスの販売価格	10.5	-4.5	21.4	11.7	29.2	14.7	16.2	23.0	19.7	25.0	12.5
原材料等の仕入れ価格	52.6	50.0	45.7	50.6	60.0	45.6	44.1	47.5	34.4	42.5	38.8
生産・販売などの設備	8.4	8.0	14.3	13.0	9.2	11.8	10.3	6.6	8.2	13.8	11.3
従業員数	26.3	45.5	52.9	53.2	56.9	51.5	54.4	45.9	41.0	43.8	45.0
うち臨時・パート	-2.1	6.8	10.0	1.3	4.6	2.9	-1.5	9.8	8.2	6.3	0.0
県内需要(売上)	18.9	27.3	27.1	16.9	43.1	19.1	20.6	19.7	8.2	7.5	13.8
県外需要(売上)	9.5	17.0	21.4	15.6	10.8	-1.5	17.6	16.4	14.8	11.3	7.5
海外需要(売上)	1.1	1.1	4.3	11.7	10.8	7.4	4.4	6.6	8.2	12.5	6.3

—— 本資料のご利用に際して ——

- 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- 本資料は、弊社 HP (<http://www.kaiho-ri.jp/>) においても公表しております。
- 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-869-8724 E-mail:sonshu_segawa@kaiho-ri.jp